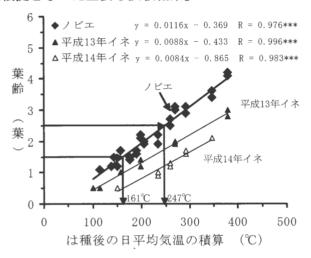
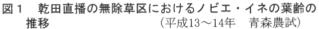
事	項	水和	省直播栽培(	のは種後落れ	水管理条件了	「でのノビ	エ及びイネの	の葉齢推移と	: 除草体系
		乾日	日直播及び	甚水直播に:	おいて日平均	勾気温の積	算により、	除草剤散布	の目安となる。
ねら	٧V	工及びイネの葉齢を推定することができ、これをもとに効率的な除草体系を組み立てる							
		とができるので参考に供する。							
		1 乾田直播(は種直後入水、その後落水管理)ではは種後の、湛水直播(は種直後落水管理							
		では代かき・は種後の日平均気温の積算値から、除草剤散布の目安となるノビエ及び							
		ネの	)葉齢が推済	定できる。					
指									
		表 除草剤散布の目安となるノビエ及びイネの葉齢到達に要する積算気温							
導			区 分		ノビエ		-	ネ	
				1.5葉期	2. 5葉期	3葉期	1葉期	1. 5葉期	
参			乾田直播	161℃	247°C	290℃	222℃	282℃	1
考			湛水直播	172℃	248℃	286℃	212℃	259℃	  はノビエは代かる
内		2 €	書質気測に	対応した除る	<b>当</b> 休玄				
容		ノ乾重	代かき ビエ <b>11</b> 直:は種後積算 直:代かき後積	気温	1.5葉 161℃ 172℃	1.0葉	2. 5葉 247℃ 248℃ 1. 5勇	3. 0葉 290℃ 286℃	4. 0葉
		ノ 乾山 本山 イ 乾山	代かき ビエ <b>11</b> 直:は種後積算 直:代かき後積	は種 気温 算気温 種 5日後 ■ 気温	1.5葉 161℃ 172℃		247°C 248°C	290°C 286°C	4. 0葉
		ノ 乾山 本山 イ 乾山	代かき ビエ <b>44</b> 直:は種後積第 直:代かき後移 は ネ ↓ 直:は種後積算	は種 気温 算気温 気温 気温 気温 気温	1.5葉 161℃ 172℃ 10日後  初期一発剤 ンウェル1キロ粒剤 ックバイ1キロ粒剤	1. 0葉 222℃ 212℃ 初·中: アグロス: リンチャーバ: リンチャー1キ	247℃ 248℃ 1.5項 282℃ 259℃ 期一発剤 ター1キロ粒剤 ヤ・後期剤 スME液剤・ク トロ粒剤 使用量11	290℃ 286℃ 286℃ 「期一発剤 バー1キロ粒利 ←A1キロ粒刺36	
容	·	之 乾山 花山 花山 港山	代かき ビエ 14種後種 宜:は種後種 宜:代かき後 は 本 2 直:は種後種 資主は種後種 質:は種	は種 気温 算気温 (類気温 気温 気温 気温	1.5葉 161℃ 172℃ 10日後  ■ 初期一発剤 → ウェル1キロ粒剤  クク <b>代かき・は種</b>	1. 0葉 222℃ 212℃ 112℃ 初・中: アグロス リンチャーバ・リンチャー1キ	247℃ 248℃ 1.5項 282℃ 259℃ 期一発剤 ター1キロ粒剤 中・後期剤 スME液剤・クーロ粒剤 使用量11 こ対応した除	型 290℃ 286℃ 286℃ 299 299 299 299 299 299 299 299 299 29	
容	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ノ 乾頭 港面 イガ 乾頭 港面 イガ ・	代かき ビエ 単値:は種後種質値:代かき後継ば、ネ は種後種質値:は種後種質値:は種後種質値:は種後種質値:は種後種質値:は種後種質値:は種	は種 気温 算気温 (類気温 気温 気温 気温	1.5葉 161℃ 172℃ 10日後  ▼ 初期一発剤  → ウェル1キロ粒剤  → ウェル1キロ粒剤  → クェル1キロ粒剤  ・ クラク  ・ は種  平均気温を	1. 0葉 222℃ 212℃ 112℃ 初・中: アグロス リンチャーバ・リンチャー1キ	247℃ 248℃ 1.5項 282℃ 259℃ 期一発剤 ター1キロ粒剤 中・後期剤 スME液剤・クーロ粒剤 使用量11 こ対応した除	型 290℃ 286℃ 286℃ 299 299 299 299 299 299 299 299 299 29	7 7 7 7まで
容	る効果	之 乾 滿 花 木 木 木 本 的 九 本 的 九	代かき ビエ 4 塩:は種後積後 塩:代かきな種後積積 塩:は種後積積質 は、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	は種 気温 算気温 (気温 気温 気温 気温 気温 気温 気温 の日 が可能とな	1.5葉 161℃ 172℃ 10日後  ▼ 初期一発剤  → ウェル1キロ粒剤  → ウェル1キロ粒剤  → クェル1キロ粒剤  ・ クラク  ・ は種  平均気温を	1. 0葉 222℃ 212℃ 112℃ 初・中 アグロス リンチャーバ リンチャー1キ 後積算気温/ 積算するこ	247℃ 248℃ 1.5項 282℃ 259℃ 期一発剤 ター1キロ粒剤 中・後期剤 スME液剤・クーロ粒剤 使用量11 こ対応した除	型 290℃ 286℃ 286℃ 299 299 299 299 299 299 299 299 299 29	7 7 7 7まで
将され		之 乾 花 本 本 本 本 れ 大 本 れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ	代かき ビエ 4種 道:は種後積後 道:代かきを は 道:は種後積積 道:は種後積積 道:はする は、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	は種 気温 類気温 気温 気温 気温 図 は種後の日 が可能とな 用上の注意	1.5葉 161℃ 172℃ 10日後  初期一発剤 フウェル1キロ粒剤 フクク  代かき・は種 平均気温を る。 事項を厳守す	1. 0葉 222℃ 212℃ 初·中: アグロス <b>後積算気温 積</b> するこ	■ 247℃ 248℃  1.5項 ■ 282℃ 259℃  期一発剤  サ・後期剤 スME液剤・ク ロ粒剤 使用量11 こ対応した除 とで除草剤	290℃ 286℃ 286℃ 「期一発剤 バー1キロ粒利 (-A1キロ粒 (-A1+ロ粒 (-A1+ロ粒 (-A1+ロ粒 (-A1+ロ (-A1+ロ (-A1+ロ (-A1+ロ (-A1+ロ (-A1+0 (-	7 7 7 7まで
物件され		フ 乾調 不 を が れ な れ な れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ	代かき ビエ は種籍 道: は種後後後 を 注: は種種後後 道: はは種後後 道: はは種後 がな草 のの ないな草のの は、除、使、温	は種気温気気 5日後気気温 2日 2日 2日 2日 2日 2日 3日	1.5葉 161℃ 172℃ 10日後  初期一発剤 →ウェル1キロ粒剤 →クェル1キロ粒剤 →クパイ1キロ粒剤 →クパイ1キロ粒剤 ・は種 平均気温を る。 事項を厳守で ビエ及びイ	1.0葉 222℃ 212℃ 初・中 アグロス りンチャーバ リンチャー1キ 後積算気温! 積算するこ する。 ネの葉齢は	■ 247°C 248°C 1.5勇 ■ 282°( 259°(  期一発剤 ター1キロ粒剤 ター1キロ粒剤 使用量目 こ対応した除 とで除草剤 、気象条件	290℃ 286℃ 286℃ 286℃ 290円 200円 200円 200円 200円 200円 200円 200円	
容		<b>ノ 乾瀬</b> イヤカ イ イ ヤ ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト ト	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	は種気温気気 5日後気気温 2日 2日 2日 2日 2日 2日 3日	1.5集 161℃ 172℃ 10日後  初期一発剤 シウェル1キロ粒剤 シウェル1キロ粒剤 シウェル1キロ粒剤 シウェル1キロ粒剤 シウェル1キロ粒剤 シウェル1キロ粒剤 フクク  代かき・は種 平均気温を する。 事項を厳守する ので、ほ場つ	1. 0葉 222℃ 212℃ 1. 0葉 70 中	■ 247°C 248°C 1.5勇 ■ 282°( 259°(  期一発剤 ター1キロ粒剤 ター1キロ粒剤 使用量目 こ対応した除 とで除草剤 、気象条件	290℃ 286℃ 286℃ 286℃ 29期—発剤 (-A14-ロ粒利 (-A14-ロ粒利) (-A14-ロ粒) (-A14-ロ粒利) (-A14-ロ粒利) (-A14-ロ粒) (-A14-ロ粒) (-A14-ロ粒) (-A14-ロ粒) (-A14-ロ粒) (-A14-ロ粒) (-A14-ロ粒) (-A14-ロ粒) (-A14-ロ粒) (-A14-ロ粒) (-A14-ロ粒) (-A14-ロ粒) (-A14-ロ粒) (-A14-ロ粒) (-A14-ロ粒) (-A14-ロ粒) (-A14-ロ粒) (-A14-ロ粒) (-A14-0 (-A14-	■

## 【根拠となった主要な試験結果】







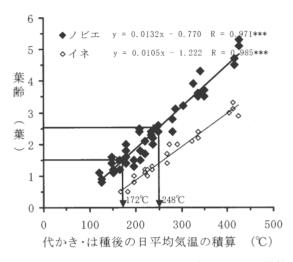


図2 湛水直播の無除草区におけるノビエ・イネの葉齢の (平成12~14年 青森農試) 推移

(注) 代かき同時土中点播で、は種後7~14日間落水管理

供試薬剤の除草効果 表1

(平成13~14年 青森農試) 処理時の葉齢 除草効果 薬害 初期 は種 年次 供試薬剤 ミゾハ タマガ -年生 ホタル 方法 水管理 ノビエ イネ ノビエ 程度 症状 セツリ 広葉 粨 コベ 1. 23 2.86 0.31 4.37 3.08 64.4 け種後 比)アグロスター1キロ粒剤 1. 2 生育抑制 2.5 0 0 微 8日間 比)リボルバー1キロ粒剤 0 0 0  $\bigcirc$ 微 生育抑制 2.5 1.2 Λ 落水 平成 無 プロスパーA1キロ粒剤36 2.5 1.2 0 14年 無除草 76.0 0.54 1.26 0.84 2.67 1.51 は種後 比)アグロスター1キロ粒剤 2. 7 1. 3 微 白化、生育抑制 0 0 15日間 比)リボルバー1キロ粒剤 0 生育抑制 2.7 1.3 0 0 0  $\bigcirc$  $\times$ 微 乾田 落水 2.7 0 0 0 0 0 無 プロスパーA1キロ粒剤36 1. 3 直播 137 1.00 2.40 1.92 3.96 3.48 1. 5 比)アグロスター1キロ粒剤 2.6  $\overline{\bigcirc}$ は種後 アグロスター1キロ粒剤 3. 1 1.8 0 0 0 0 0 無 平成 リボルバー1キロ粒剤 0 0 0 無 9日間 2.6 0 0 Δ 1.5 13年 リボルバー1キロ粒剤 3.1 0 0 0 0 0 無 落水 1.8 プロスパーA1キロ粒剤 0 0 0 0  $\triangle$ 無  $\triangle$ 2.6 1. 5 プロスパーA1キロ粒剤 0 0 (0) 0 0 無 3.1 1.8 無除草 273 12.4 6.04 18.9 29.7 41.2 は種後 比)アグロスター1キロ粒剤 2. 6 1. 3 7日間 比)リボルバー1キロ粒剤 0 0 0 0 0 無 2.6 1.3 落水 0 0 平成 プロスパーA1キロ粒剤36 2.6 1.3 0 0  $\bigcirc$ 極微 白化、奇形 14年 263 2.10 4.52 9.26 26.4 22.0 無除草 は種後 比)アグロスター1キロ粒剤 1. 2 2.4 0 Δ  $\Box$ 14日間 比)リボルバー1キロ粒剤 極微 奇形 2.4 1.2 0 0 0  $\bigcirc$  $\bigcirc$ 湛水 落水 1. 2 プロスパーA1キロ粒剤36 2.4 0 0 0 (0) 無 直播 103 0.64 0.48 1.30 21.5 5, 38 無除草 比)アグロスター1キロ粒剤 無 2.4 1.4 は種後 アグロスター1キロ粒剤 2.9 1.8 0 0 0 X 無 平成 リボルバー1キロ粒剤 0 14日間 0 0 × 無 2.4  $\triangle$ 1.4 13年 リボルバー1キロ粒剤 2.9 0 0 0 0 × 無 落水 1.8 0 無 プロスパーA1キロ粒剤 2.4 1.4 0 0 0  $\times$ プロスパーA1キロ粒剤 2.9 1.8

(注) 1 除草効果の欄は無除草区のみ風乾重(g/m)、他は風乾重の無除草区対比 ◎:0~10% ○:11~20% □:21~40% △:41~60% ×:61%以上

<sup>2</sup> アゼナ類、ミゾハコベにはSU抵抗性が含まれると考えられる